



四万十市ふるさと応援団 ニュース《第28号》 - 2012.1.26 -

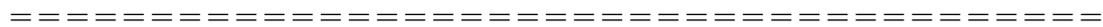
この冬一番の寒気襲来。市街地から遠くの山を見渡すと雪化粧した峰々が展望できます。四万十川流域も、まさに厳寒期を迎えています。

さて、四万十市ふるさと応援団ニュース第28号をお送りします。

小京都中村の新たな魅力と幡多地方に伝わる昔ばなしなどを収録した郷土誌出版のお知らせです。



★ 通行手形で小京都の食と文化を満喫しませんか！



四万十市旅館組合では、「小京都中村」の雅な文化や歴史、また、四万十川を中心とする食文化をPRしようと、宿泊客を対象に市内の飲食店で料理や飲み物のサービスが受けられる「玉姫さまの通行手形」の発行をはじめました。

手形は、四万十ヒノキ製で、土佐一條家2代房冬の妻「玉姫さま」のイラストを焼印したもので、各宿泊施設が宿泊客に手形を貸し出し、「玉姫さまのお食事処」（居酒屋：12店舗）と「玉姫さまのほろ酔処」（スナック：32店舗）と書かれたヒノキの看板のある店で、その手形を見せると、地元食材を使った一品や飲食代の割引が受けられるというものです。

本市を訪れる際には、ぜひご利用ください。

詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.40010rk.com/doc/event/tamahime-pass.html>

※ 玉姫さまは、土佐一條家二代当主房冬公に嫁いできた伏見宮邦高親王の王女さまです。

◎ 問い合わせ先

(社) 四万十市観光協会 ☎ (0880) 35-4171

★ 郷土誌『四万十川流れて～幡多昔むかし』出版！！

=====

◎ 出版ごあいさつ

このたび、元教員ら 14 名で作る「幡多民話と風土の会」（代表、谷口平八郎）が、古
から昔ばなしを口授筆録、そして四季折々に咲く花々、自然、生活にまつわる話を収録し
た郷土誌『四万十川流れて～幡多昔むかし』を発行しました。

四万十川は、「国の重要文化的景観」に選定されております。しかし、単に川を見て、
表面的な美しさだけが取り上げられるばかりで、森林は荒廃し、生物の多様性は失われ、
昔ばなしや、昔ながらの自然、生活といった本質的な文化は、風化されつつあります。

昔ばなしに込められているのは、人間としての心、土地の言葉の美しさ、古老の知恵、
人としての奥深さ、庶民として生きた力強さです。その中で、植物や自然が守られ、共存
をしてきました。

今一度、これら先人の心の遺産を、しっかりと掘り起こし、私たちの生きる糧としたい
という願いから、この本を出版いたしました。

幡多民話と風土の会 代表 谷口平八郎

◎ 四万十川流れて幡多昔むかし

- ・定 価 . . . 1 5 0 0 円（税込）
- ・ページ数 . . . B 5 判 1 7 5 ページ
- ・内 容 . . . 世間話 1 0 話、伝説 1 5 話、動物昔話 2 話、笑い話・誇張譚 3 話、
泰作話 3 話、本格昔話 5 話、風土・暮らし全 1 0 話
- ・執 筆 者 . . . 中脇 初枝、山本 衛、多賀 一造、岩合 可也、威能 勉、
岡田 寿美、福田 公子、杉村 和男、伊与田之夫、津野 幸右、
清水 勇吉、宮川 昭男、尾崎 健富、谷口平八郎
- ・表 紙 . . . 竹内 研介
- ・イラスト . . . 奈路 道程、尾崎 浩史、弘田 幸嗣、中村 博保、助村 千津、
網師本真理、東近 伸、森山 泉、仮谷 薫、西尾 好人
- ・絵 地 図 . . . 高橋 裕美、西山 莉子、廣瀬 梨生、細川 真妃、宮脇 麻衣
(高知県立中村高等学校漫画研究部)

◎ ご購入は

幡多民話と風土を考える会（代表）谷口平八郎宛、電話または、**Email** にて申し込みくだ
さい。

☎ (0880) 33-0806

Email : gqzb6brd@shore.ocn.ne.jp

振込用紙同封にて、お送りいたします。代金は、後払い、送料は当方で負担いたします。

■ 広報四万十に投稿してみませんか！

=====

※本文削除